

2023 年度 事業計画書・収支予算書

自 2023 年 4 月 1 日

至 2024 年 3 月 31 日

一般社団法人 **日本オートキャンプ協会**

一般社団法人日本オートキャンプ協会

2023 年度事業計画

2020 年のコロナパンデミック以降、様々な制限からレジャーの選択肢が狭まった。その中で「密」になりにくいオートキャンプは、メディアに集中してとりあげられたことで、ユーザーの関心を喚起した。

さらに、ビジネスとしても様々な企業が参入するなど、オートキャンプを取り囲む環境は大きく変わった。コロナ禍の状況により見通しは立ちにくいものの、オートキャンプは「コロナ前」より進化した形で、レジャーの選択肢の一つになると見られる。

今後は、子どもが自然を体験することで得られる有効性など、キャンプがもたらす効力をアピールしつつ、より幅広いキャンプの活用の仕方を提案していく。そのため講習会やウェブサイトなどを通じて広く伝えていくとともに、インストラクターやキャンプ場スタッフを積極的に活用する。

当協会は昨年、三つのデジタル化を導入した。第一に、従来のプラスチックカードの会員証に代えてデジタル会員証を導入した。第二に、従来から運営していたキャンプ場検索サイト「キャンナビ」のデータをキャンプ場自身が更新できるようにセルフ入力システムにした。第三に、公認オートキャンプ指導者専用の検索サイトを設けた。

今年度は、この三つのデジタル化を軸に、それぞれのシステムの利便性を向上させて、会員のメリットを高めていく。

1. オートキャンプの普及促進

(1) アウトドアデイジャパン

① アウトドアデイジャパン 2023 東京

開催期間:2023 年 4 月 1 日(土)~2 日(日)

開催場所:東京都 代々木公園イベント広場・けやき並木(東京都渋谷区)

② アウトドアデイジャパン 2023 福岡

開催期間:2023 年 4 月 15 日(土)~16 日(日)

開催場所:福岡県 舞鶴公園鴻臚館広場(福岡市中央区)

③ アウトドアデイジャパン 2023 名古屋

開催期間:2023 年 5 月 13 日(土)~14 日(日)

開催場所:愛知県 名古屋港ガーデンふ頭ひがし広場(名古屋市港区)

④ アウトドアデイジャパン 2023 札幌

開催期間:2023年6月3日(土)~4日(日)

開催場所:道庁赤レンガ庁舎前庭・北3条広場(アカブラ)(札幌市中央区)

⑤ アウトドアデイジャパン 2023 大阪

開催期間:2023年秋

開催場所:未定

(2) ジャパンキャンピングラリー2023(JAC 関東の集い併催)

開催時期:未定 2023年秋

開催場所:朝霧高原オートキャンプ場(静岡県富士宮市)

主 管 :JAC関東

(3)地域ブロック大会

①JAC 北海道オートキャンプ大会(予定)

開催時期 :2023年6月24日(土)~25日(日)

開催場所 :マオイオーランド(北海道長沼町)

主 管 :JAC北海道

②第22回オートキャンプ交流・ビギナー体験会

開催時期 :6月下旬~7月下旬に予定

開催場所 :未定

主 管 :JAC東北

③第48回青森県オートキャンプ大会

開催時期 :7月下旬~8月下旬に予定

開催場所 :未定

主 管 :JAC東北

④JAC 関東の集い(ジャパンキャンピングラリー併催)

開催時期:未定 2023年秋

開催場所:朝霧高原オートキャンプ場(静岡県富士宮市)

主 管 :JAC 関東

⑤JAC 東海の集い

開催時期 :未定

開催場所 :未定

主 管 :JAC 東海

⑥JAC 近畿の集い

開催時期:2023年6月3日(土)~4日(日)

開催場所:赤礁崎オートキャンプ場(福井県大飯町)

主 管 :JAC 近畿

⑦JAC 北海道オートキャンプ大会 アルテン

開催時期:2023年10月

開催場所:オートリゾート苫小牧アルテン(北海道苫小牧市)

主 管 :JAC 北海道

(4) 第16回「オートキャンプの日」事業(去年は実施なし)

「オートキャンプの日(毎年5月第3土曜日、2023年5月20日)」を記念して全国のオートキャンプ場において、オートキャンプの普及・発展を促進する各種行事を実施する。

(5) オートキャンプの普及促進並びに会員数増大のための支援・協賛
支部規程に基づき認定された支部に対し、助成金を交付する。

(6) 会員制度の充実と会員数増大策の推進

① 個人会員

ウェブ会員証導入により、入会手続きの簡略化と情報発信・受信を充実させることにより、より若い世代への訴求を図る。

オンライン指導者講習会開催により地域を問わず指導者の個人会員増加を目指す。

協会ウェブサイト上での指導者の紹介や、指導者によるキャンプ場の紹介、指導者同士の連絡ツールとして活用できるようにする。

オートキャンプロケーションガイド、メールマガジン、ホームページ等の各種媒体による情報提供の充実を図る。

② 団体会員

会員キャンプ場のみだった詳細情報をウェブサイトの新システムにより未加入キャンプ場の詳細情報も掲載しウェブサイト全体の情報量を増やし、閲覧者の多いサイトとしていく。

(7) 「観光としてのオートキャンプ」の普及促進

- ① 国策である観光立国推進計画、地方創生を追い風に、協会内はもとより観光庁など外部関連機関との連携により地域の特性を活かしたオートキャンプの振興を図る。
- ② 会員キャンプ場の FICC キャンプ場検索サイトへの登録を推進し、海外への情報発信を強化し、また海外へ情報発信するためのウェブサイトを活用し訪日キャンパーの増加を目指す。
- ③ コロナ禍の終息を見据えて訪日キャンプツアーなど訪日外国人旅行客に対するオートキャンプの促進に向けた取り組みを行う。

(8) 収益事業の拡充

- ① 全国約 280 カ所の会員キャンプ場の他、未加入のキャンプ場を含めた全国のキャンプ場のネットワークを活用したサンプリング事業の実施。
- ② キャンプ場運営に必要な用品のあつ旋等の拡充。
- ③ リニューアルしたホームページへのバナー広告掲載等広報媒体の活用及びその他の収益事業の開発。
- ④ 協会が有する資源を活用した出版販売等による収入の拡充。

2. オートキャンプに関する相談及び支援

(1) 第 25 回オートキャンプ場経営研究会の開催

開催時期:2024 年2月

開催場所:未定

(2) オートキャンプ場経営セミナーの開催(オンライン)

① 経営セミナー入門編

開催時期:2023 年 6 月 18 日(土)

② 経営セミナー中級(建設編)

開催時期 2023年未定

- ③ 経営セミナー中級(マネジメント編)日程等検討
- ④ 経営セミナー上級(実践編)日程等検討

(3) キャンプ場コンサルテーションの実施

キャンプ場建設を計画のある法人・個人に向けた、キャンプ場建設、運営のコンサルテーションを実施。また行政のオートキャンプ場運営のサポート等、地域資源の見直しについてもコンサルテーションを通じて貢献していく。

(4) 公認オートキャンプ指導者の活用促進

会員オートキャンプ場が地域の指導者を活用しやすくする方策として、キャンプ入門教室の開催、各種イベントの実施、繁忙期の支援などを検討する。

(5) オートキャンプ場保険の取扱いの推進

オートキャンプ場保険の必要性を研究会、講習会、メールマガジン等を通して告知し、会員オートキャンプ場に対し保険加入の促進を図る。

(6) 地域ブロックキャンプ場フォーラムの開催

オートキャンプ場相互及び協会との繋がりを強くすることにより相互連携の基盤をつくとともに、地域におけるオートキャンプの普及促進を図るための情報交換会としての「地域ブロックキャンプ場フォーラム」を開催する。

(7) 星マーク認定制度の拡充

- ① 星マーク認定制度のオートキャンプ場評価基準に基づき、オートキャンプ場の星マーク認定を行う。
- ② 星マーク認定制度の認知度を拡大し、認定キャンプ場の増加を目指す。

(8) オートキャンプ場整備事業

公設キャンプ場にイベント用宝くじテント(日本宝くじ協会助成事業)を配布する。

3. オートキャンプに関する広報

(1) メールマガジンの発行

- ①個人会員やウェブサイトから登録されたキャンパー向けにメールマガジン「オートキャンプ」

の発行。

②キャンプ場や企業の団体会員に向けた「JACビジネスレポート」の発行。

(2) 「オートキャンプロケーションガイド」の刊行・配布

発行部数:1万2千部、2023年4月 刊行予定

配布先:個人会員、団体会員、会員外キャンプ場、アウトドア用品店、イベント会場等での配布等の他、販売も予定。またキャラクターのコラボも実施予定。

(3) ウェブサイトによる情報の提供

①キャンプ場の経営情報の把握と集計データのフィードバック

②未加入キャンプ場の詳細情報の掲載により情報収集を行う。

③キャンプ場詳細情報に SNS を連動させることで常に新しい情報を発信する。

(4) SNS による情報発信と情報交換・交流

Facebook 等の SNS によるキャンペーンや指導者への情報発信と、キャンパーや指導者間の情報交換・交流を図る。

(5) 報道機関等への情報の提供

各種イベント、オートキャンプのトレンド等マスメディアへオートキャンプ関係の情報提供を充実させ、協会の知名度を高める。

4. オートキャンプ指導者の養成研修

(1) 公認オートキャンプインストラクター資格認定講習会の開催

① 指導者講習会(オンライン)

開催時期: 2023年7月1日(土)~2日(日)

開催場所: オンライン

主 管: JAC

② 指導者講習会(北海道)

開催時期: 2023年11月11日(土)~12日(日)

開催場所: 秀岳荘白石店 日本山岳会北海道支部会議室(北海道札幌市)

主 管: JAC 北海道

③ 指導者講習会(オンライン)

開催時期: 2023 年秋

開催場所: オンライン

主 管: JAC

④ 指導者講習会(オンライン)

開催時期: 2024 年 2 月

開催場所: オンライン

主 管: JAC

(2) 公認オートキャンプインストラクター実技講習会等の開催

第2回オートキャンプ実技講習会

開催時期: 未定

開催場所: 東京都内

主 管: JAC 関東

第21回オートキャンプ交流・ビギナー体験会等同時開催

開催時期: 未定

開催場所: 福島県内にて

主 管: JAC 東北

(3) 「公認オートキャンプインストラクター資格認定講習会マニュアル」の発行
実施手順、過去の経験を踏まえたノウハウをまとめた開催マニュアルを改訂・配信。

6. オートキャンプに関する情報の収集・提供及び調査研究

キャンパー、キャンプ場へのアンケート等を実施し、オートキャンプの現状把握と、その結果を
キャンプ関係者等に発信する。

(1) アンケート調査の実施

キャンパーの意識調査、用具・用品及び RV・施設関連、オートキャンプ場の実態調査を実施
する。アンケート結果は、当協会発行の「オートキャンプ白書」の基本データへの活用や、オ
ートキャンプの普及促進に活用するとともに、他への活用も検討する。

(2) 「オートキャンプ白書 2023」の発行

アンケート調査結果を分析した「白書」を発行し、オートキャンプを取り巻く環境の現状をマスメディア等を通し広く社会にアピールする。

(3) 「オートキャンプ白書 2023」発表会の開催

マスメディア等に白書概要を発表する場を設け、オートキャンプの広報を強化する。また、オートキャンプ場や用具・用品メーカー、キャンパー等の意見や声を集約するとともに、必要に応じて関係官庁・団体に陳情等を行う。

7. 関係団体との連絡提携

(1) 官公庁との連絡提携

国土交通省をはじめとして観光庁、文部科学省、スポーツ庁、総務省、環境省及び地方公共団体等との連携を強化する。また、国及び地方公共団体が実施する事業へ積極的に参加し、連携の強化を図る。

(2) 関係団体との連絡提携

自動車関係団体、観光関係団体、スポーツ・レクリエーション、アウトドア関係団体との連携を強化する。また、公益社団法人日本観光振興協会主催の「観光立国推進協議会」に参画し、オートキャンプツーリズムの確立を図る。

8. 国際関係

(1) FICC(世界オートキャンプ連盟)臨時総会

開催時期:2023年5月5日

開催場所:ベルギー・ブリュッセル

(2) FICC(世界オートキャンプ連盟)国際キャンプフェスティバル

開催時期:2023年6月23日(金)～7月1日(土)

開催場所:クロアチア・ニン市・ザトンホリデイリゾート

(3) FICC 定例総会

開催時期:2023年6月28日(水)

開催場所:国際キャンプフェスティバル会場内

(4) 第 23 回 FICC アジアパシフィックオートキャンプ大会

開催時期:2023 年 9 月 23 日(土)~9 月 29 日(金)

開催場所: 中国 新疆ウイグル カシュガル地区

(5) FICC アジア・パシフィック委員会

開催時期:2023 年 FICC(世界オートキャンプ連盟)

インターナショナルキャンピングフェスティバル

開催時期:2023 年 6 月 23 日(金)~7 月 1 日(土)

開催場所:クロアチア・ニン市・ザトシホリデイ リゾート

2023年度収支予算書(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

収入

大科目	中科目	2023年予算	2022年度予算	増減	科目内容
会費収入		21,950,000	21,440,000	510,000	各会費
	正会員	21,100,000	20,540,000	560,000	
	賛助会員	850,000	900,000	▲ 50,000	
事業収入		93,994,000	65,460,000	28,534,000	
	アウトドアデイ東京	25,000,000	17,000,000	8,000,000	出展料等
	アウトドアデイ大阪	21,000,000	8,000,000	13,000,000	出展料等
	アウトドアデイ福岡	9,000,000	5,700,000	3,300,000	出展料等
	アウトドアデイ名古屋	13,000,000	8,000,000	5,000,000	出展料等
	アウトドアデイ札幌	8,000,000	6,000,000	2,000,000	
	広告料収入	4,400,000	4,630,000	▲ 230,000	
	書籍販売	3,650,000	7,200,000	▲ 3,550,000	オートキャンプ白書・建設マニュアル
	指導者更新料	1,800,000	1,200,000	600,000	
	指導者講習会	2,000,000	3,600,000	▲ 1,600,000	4回開催
	経営研究会	100,000	200,000	▲ 100,000	
	星マーク	100,000	30,000	70,000	
	物販	800,000	300,000	500,000	指導者グッズ、木炭等
	木炭販売	0	20,000	▲ 20,000	
	焼肉クリーン	60,000	180,000	▲ 120,000	
	サンプリング手数料	2,994,000	1,000,000	1,994,000	
	調査料	990,000	990,000	0	キャンパルジャパン
	キャンプ場コンサルター	1,000,000	700,000	300,000	
	その他	100,000	710,000	▲ 610,000	キャンプ講習会・物販
助成金収入		11,000,000	11,000,000	0	
	国庫助成金	0	0	0	
	民間助成金	11,000,000	11,000,000	0	
雑収入		871,000	900,000	▲ 29,000	キャンプ場保険等
収入合計		127,815,000	98,800,000	29,015,000	

支出

大科目	中科目	2023予算	2022年度予算	22予算-23年予算	備考
事業費		107,528,000	80,060,000	27,468,000	
	事業管理費	10,946,000	10,840,000	106,000	職員給与等
	普及促進費	74,290,000	44,800,000	29,490,000	アウトドアデイ・全日本大会
	相談及び支援事業	11,070,000	12,200,000	▲ 1,130,000	宝くじデント・コンサル費用
	養成研修費	950,000	1,090,000	▲ 140,000	指導講習会・経営研究会
	広報活動費	3,050,000	4,000,000	▲ 950,000	ウェブサイト・ガイドブック
	調査研究費	1,960,000	1,760,000	200,000	白書アンケート
	連絡提携費	290,000	290,000	0	FICC関連・CCIカード
	事業費用	3,962,000	4,230,000	▲ 268,000	物販・サンプリング・業務委託
	減価償却費	1,010,000	850,000	160,000	ウェブサイトによる
管理費		20,287,000	18,740,000	1,547,000	
	給料手当	8,536,000	8,330,000	206,000	職員給与等
	退職金掛金	540,000	540,000	0	職員退職金積立金
	福利厚生費	1,423,000	1,390,000	33,000	
	会議費	315,000	290,000	25,000	総会・理事会・常任理事会
	旅費交通費	220,000	200,000	20,000	都内交通費
	通信運搬費	920,000	920,000	0	
	備品購入費	360,000	300,000	60,000	
	消耗品費	200,000	100,000	100,000	事務用品等
	賃借料	3,790,000	3,550,000	240,000	家賃・コピーリース
	光熱水費	360,000	260,000	100,000	
	雑費	1,800,000	1,500,000	300,000	振込代・ウェブ販売費用
	租税公課	1,200,000	1,200,000	0	
	役員退職給付引当費	623,000	160,000	463,000	退職金減額後
支出合計		127,815,000	98,800,000	29,015,000	
収支差額		0	0	0	

(注記)借入限度額は500万円とする(財務規程第14条第3項による)